

# 福岡県飯塚市幸袋 築120年古民家『聴福庵』 2017年のあゆみ⑩

第40号 2017年12月4日発行

## ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や  
ご要望に応えるコンシェルジュがいる  
ように、保育においても様々な  
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=  
ミマモルジュとして、保育に関する  
ご要望にお応えしていけるよう  
活動していきます。

株式会社ガヤ 奥山卓矢

## 今回の聴福庵

11月14日～20日まで、聴福庵に滞在していました。  
今回はその前半戦となる16日までの活動を報告します。

### 2017年11月14日（火）

聴福庵の離れ上棟式準備

上棟式に向けての材木の運び入れ、配管の設置作業。  
かまどへ火入れ

### 2017年11月15日（水）

上棟式（聴福庵の離れ（風呂小屋）を建てるに当たっての上棟式）

『聴福庵』1階平面図



📹 マークの地点から棟上げの様子を定点観測。

定点観測の映像は、iPhoneのタイムラプスを用いて実施しました。

### 2017年11月16日（木）

瓦を取りに行く、福岡農園畑仕事、大門坑跡見学

朝倉市まで瓦を取りに行く、福岡農園では、草刈りや冬野菜の  
種まきを行う。また、炭坑の跡地「大門跡」の見学も行う。



棟上げ 2017.11.15



竈へ火入れ

竈作りの様子は本誌、第 37 号参照



炭鉦跡地



いたるところに石炭が落ちていました

---

## 『聴福庵』 離れ 棟上げ動画

---

### 棟上げタイムラプス動画①～③



<https://www.youtube.com/watch?v=fTXlcSNe27E>

<https://www.youtube.com/watch?v=3mHNaJsAU4A>

<https://www.youtube.com/watch?v=AnzFQfXfU3w>

---

## 原口鉦業大門坑跡

---

平成 22 年夏、飯塚市大門の雑木林から炭坑跡が悠然と姿を現しました。石炭を運び出すためのいくつもの仕掛けやポタ山、そして坑口までが次々に見つかり、在りし日の採掘現場の実像がくっきりと浮かび上がっています。

原口鉦業には田中角栄も関与した石炭国管疑獄事件の舞台となったエピソードもあります。第二次世界大戦後の新しい炭坑ながら、ここにはそのほぼ全容が残されており、断片的な施設跡が多い筑豊の炭坑遺産の中でも異彩を放っているのです。

### 【遺構の現状】

大門坑の特徴は閉山直後の炭坑施設群がほぼそのままの姿で一括して残っている点にあります。2つの坑口は土中に埋まっていたが、雑木林に隠れていた巻揚機台座から推測して調査したところ、発見することが出来ました。ほかにも積込場や沈殿槽、ポタ山など、炭鉦における掘削、選炭、積み込みに関わる主要な施設の痕跡がはっきりと見て取れます。第二次世界大戦後に本格開発された新しい炭坑で、コンクリート製の構造物も状態がよく、見る者を圧倒します。全体像を把握できる炭坑として、非常に貴重な遺構といえます。

## 聴福庵を通して感じること



職人さんへ振舞った昼食



見上げると青空が！

### ●過去のバックナンバー

#### 第37号

築120年古民家『聴福庵』⑨

#### 第38号

G T 関東研修大会前編

#### 第39号

G T 関東研修大会後編

<http://www.caguya.co.jp/topics/news/p9889/>

今回、聴福庵の離れを建てるに当たって、上棟式を行いました。クルーの中には昔、餅や小銭を拾い、駄菓子屋へ行ったという話をしてくれましたが、私にとって今回が初めて体験する上棟式になりました。

大工さんが働いている姿も今回初めて、間近で見ることができました。柱が建つと、あっという間に組み立て終わり、屋根の上もスイスイ歩く姿にカッコよさを感じました。

何年前、将来どんな仕事に就きたいかですか？という子どもへの質問で大工さんが第1位になったのを見た記憶があります。

上棟式の後、大工さんと一緒に昼食を共にし、お刺身や揚げ物、竈で炊いたご飯、豚汁がちゃぶ台に並びました。大工さんに聞いても、最近、こういうことはないと言います。

レゴブロックが好きだった子どもの頃、もし大工さんの姿を今回のように間近で見ることがあったなら、私の人生も今とは違った道に進んでいたかもしれません。

今回、私もお餅を撒かせて頂きましたが、下から上を眺めている時とはまるで異なる世界が広がっていました。

家が建つというお祝いの日、大人がイキイキしていたら、子どもだって楽しくてたまらないと思うのです。小銭を握って駄菓子屋へ行く、なかなか今の時代に難しいことですが、自分はできなかった体験を、子どもたちにはさせてあげたい、残していきたいと思うのです。

(報告者：株式会社カグヤ 奥山卓矢)



〒161-0023

東京都新宿区西新宿 3-2-11 新宿三井ビルディング 2号館 10階

Tel:03-5909-7155

毎週月曜日に配信しています。

ミマモルジュメールマガジン発行：株式会社カグヤ 奥山卓矢



メールマガジンのご登録は、QRコードからお願いします。